

## 令和6年度 第3回 鏡野町立中学校部活動地域連携検討委員会（概要）

日時 令和7年2月21日（金）

18:30～20:30

### 1 国・岡山県・近隣市町村の動向

「部活動改革に関する実行会議」中間とりまとめにおいて、国は令和8年度から6年間を「改革実行期間」として取組を加速する方針を示している。また、県主催の「地域移行実証事業成果発表会」では今年度、実証事業に取り組んでいる7市町が報告を行った。「既存団体の活用」を念頭においた高梁市の方針や「地域クラブ」の認定要件を策定した真庭市の取組は今後の参考にしたい。

### 2 「鏡野町部活動地域移行モデル事業」の成果と課題

現在、モデル事業に指定している「軟式野球部」と「吹奏楽部」の取組の成果と課題を報告した。「軟式野球部」は今後、スポーツ少年団を受け皿とした「地域クラブ」の立ち上げを視野に取組を進めること、また「吹奏楽部」は町の文化協会の加入し、地域の指導者の協力のもと活動を進めることを確認した。

### 3 ロードマップ（取組の道標）についての検討

今後の地域移行の道筋について検討した。地域移行のめどを策定する必要性や、指導者を担う方の負担軽減の必要性、運営団体の設置におけた見通し等、様々な意見交換が行われた。今後については、令和9年度からは休日の部活動を、令和13年度からは平日の部活動を地域へ移行することをめざして、地域の指導者や兼職兼業を希望する教員による指導体制づくりに取り組んでいく方針を確認した。

### 4 今後の取組について

昨年7月ごろ、スポーツ少年団やスポーツ協会、文化協会に受け皿づくりについての打診をしたが、それ以後、経過の説明が十分にできていないという反省をもとに、役員会や総会で説明や依頼を行う。その上で、文化系部活動については、文化協会の方々にも協力していただき、専門分野を生かした指導の協力を検討していただく。また、運動部関係については、中学校の顧問の先生方からいただいた情報をもとに、団体や指導者へ相談していきたい。